

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

ウィークリー 2024-25



創立 1980.6.12
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
 URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
 会長：紙谷幸弘 幹事：清水良寛 クラブ会報委員長：合田 昇

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会	次回の例会
第1960回例会 令和7年3月31日 今週の歌 「四つのテスト」 春の移動家族例会	第1961回例会 令和7年4月7日 今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」 卓話 「私の近況」 阿部 吉秀 パスト会長 「私の職業」 坂本 一成 会員

45th *Vamos!* さあ~いこう！ 新たな時代に向かって

会長挨拶 紙谷会長



今月のロータリーは「水と衛生月間」です。1992年12月に開催された国連総会本会議において、1993年から毎年3月22日を「世界水の日」とすることが決議されました。その背景には、地球上のあらゆる経済活動や社会活動が良質な水の安定供給に大きく依存しているにもかかわらず、人口の増加と経済活動の拡大により、深刻な水不足に直面し、持続的な発展が阻まれているという現状への危機感があったからだそうです。

現在でも世界人口の半数の家庭に安全な衛生設備がなく、4分の1の人々が安全な飲料水を利用できず、さらに3分の1近くの家には水と石けんを備えた手洗い場すら存在しません。目標達成には、依然として多くの課題が立ちはだかっています。

このような状況の中、ロータリークラブはSDGsの採択に先駆け、2014年10月の国際ロータリー理事会に

おいて、3月を「水と衛生月間」と決めました。そして、我がクラブはそれよりもさらに早く、2007年よりタイ・ナコンパノム県の学校に冷却装置付き飲料水浄化装置を設置する事業を開始し、現在に至るまでその活動を継続しています。

「継続は力なり」と申しますが、この活動が長きにわたり実践されているのも、先輩方の情熱とご尽力があればこそだと思います。我々は素晴らしい活動をしているという誇りを持っていただいてもよいのではないかと感じました。どうか今後とも、皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い致します。

ゲスト紹介 親睦活動委員会 村田委員

本日はお客様として、IM第2組のガバナー補佐 上本 博様とガバナー補佐エレクト 前田要之助様にお越しいただいています。

そして、ゲストスピーカーとして米山記念奨学生 宋 俊秀 (ソン・ジュンス) さんにご参加いただいています。本日の卓話をよろしくお願いたします。

幹事報告 清水(良)幹事

1. 本日は今年度2回目のIM第2組のガバナー補佐 上本 博様とガバナー補佐エレクト 前田要之助様がお越しになられております。例会前の懇談はありがとうございました。
2. 先週に引き続き、大船渡大規模山林火災の募金箱を回覧させていただき、追加で6,000円の募金がありましたことをご報告させていただきます。

各委員会報告

●橋本(幸)次年度幹事

3月17日次年度第一回理事会を開催しました。決議事項は「ローターアクト設立準備委員会」の設置です。設置期間は2025年7月1日から2026年6月30日です。

また次年度委員長予定者及びSAA予定者には年度計画及び予算の提出についての書類をボックスに入れていますのでご確認ください。

●瀬川ロータリー財団副委員長

本日、佐藤会員からご寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

お客様代表のお話し 上本ガバナー補佐

本日は米山奨学生の方が来られています。若い方にロータリーの事を知ってもらうのに、ローターアクトクラブ(RAC)がありますが、それと同じように米山記念奨学会があります。

多くの外国の若者に日本に来ていただいて、学業と文化を学んでいただける。また、卒業してからも学友会があるので、他の国の方々と交流が出来ます。我々ロータリアンの寄付によって成り立っていますので、引き続き協力していきましょう。

出席報告 出席委員会 佐藤委員長

- 会員数 40名 出席会員数 32名
- 来客 3名 本日の出席率 94.12%
- 3月10日の出席率(メーキャップ含む) 100%

ニコニコ箱 江村副SAA

本日は5名の方からご協力をいただきました。西村会員、家村会員、坂本会員、佐々木会員、堀会員です。ありがとうございました。

本日のニコニコ箱	22,000円
累計のニコニコ箱	1,692,850円
累計のニコニコB	27,000円

卓話

日本の生活を振り返って

米山記念奨学生

宋 俊秀(ソン ジュンス)様

本日は、このようにお話しするお時間をいただき、誠にありがとうございます。

例会では、いつも温かいお言葉や貴重なお話を伺うことができ、ただ奨学金をいただくだけでなく、人生の先輩方から多くの知恵と励ましをいただきました。

月に一度、皆さまとお話しするこの時間は思っていた以上に心が癒される大切なひとときでした。

改めまして簡単な自己紹介をさせていただければと思います。

私は1998年に韓国で生まれ、26歳になります。出身は韓国の華城市(ファソン)というところで、ソウルから30~40キロほど南にある都市です。

私は大学までは韓国で卒業し、その後、修士課程から日本に留学いたしました。韓国では高麗大学を卒業いたしました。国立大学と間違われることも多いのですが、実は日本の「日本大学」のように私立大学です。

大学在学中には、韓国空軍にて2年間の兵役を務めました。そのときは、沖縄の米軍基地のように、韓国内にあるアメリカ軍基地で勤務していました。

大学卒業後は、2023年4月から大阪大学大学院・理学研究科にて、「計算生物学」を専攻し、研究を進めております。

計算生物学とは「生物学におけるさまざまな課題を、コンピューターや数学的な手法を使って解決する学問分野」です。

最近では「ビッグデータ」や「人工知能」といった言葉をニュースなどでよくお聞きになるかと思いますが、生物学の分野でも、そういったIT技術を取り入れた研究が盛んになりつつあり、大変注目を集めている分野です。

では、実際にどのようなデータを分析しているのかというと、代表的なものが「DNAの配列データ」で

す。人間の体内には、およそ33億文字分のDNA配列が並んでいます。

そのため、こういった配列を解析するための特別なプログラムや人工知能を使って、DNAの中の変異を見つけたり、新しい遺伝子を発見したりするような研究が行われています。

たとえば、皆さまも一度は耳にされたことがあるかもしれませんが、チンパンジーの遺伝子は人間と約99%も同じです。たった1%の違いが、人間とチンパンジーの大きな知能の差を作っています。さらに驚くべきことに、人間の遺伝子は猫とも約90%、バナナとも約60%が似ているという研究結果もあります。

次に、「遺伝的な特徴」についても研究が進んでいます。たとえば「DEC2」という遺伝子に変異があると、短い睡眠時間でも元気に過ごせるという傾向があると報告されています。このように、計算生物学の研究を通して、遺伝子と体質との関係を明らかにすることができるのです。

そして、私がこの分野をご紹介したかった一番の理由は、「病気のリスクを予測できる可能性がある」ということです。たとえば「MSH6」という遺伝子は、体内のDNAの傷を修復する役割を持っていますが、この遺伝子に変異があると、大腸がんの発症リスクが通常より60%も高くなることが分かっています。

次に奨学生として日本で2年間生活する中で、私が感じた印象について、少しだけお話しさせていただきます。

まず一つ目は、日本の各地域にそれぞれの個性があり、国内旅行がとても楽しいということです。

次に感じたことは、「日本では運転がとても丁寧で優しい」ということです。

旅行の際にはよくレンタカーを利用しています。そのときに感じたのが、日本のドライバーの方々の運転マナーの良さです。お互いに譲り合いながら運転されている姿は、運転初心者の私にとっても非常に安心できるものでした。

三つ目は、「電車の中で読書をしている方が、今で

も多い」ということです。

四つ目に感じたのは、「ご年配の方々がとても親切で優しい」ということです。日常の中で出会うご年配の方々からも温かい印象を受けました。

五つ目は、「道とトイレの綺麗」という点です。これは世界的にも有名な日本の良さだと思いますが、実際に私も久しぶりに韓国へ戻ったときに、逆に日本の清潔さを再認識しました。

また、日本で少し不便に感じたことも、いくつかございました。

まず一つ目は、「事務手続きに時間がかかる」という点です。特に市役所や銀行で、資格の更新や口座・クレジットカードを作る際に、1日休まなければならないような場合もあり、その点は不便に感じました。

二つ目は、「まだ現金が必要な場面が多い」ということです。妙見山の駐車場に車をとめたのですが、手元に現金がなく、料金を支払えず駐車場から出られない状況になってしまいました。困っていたところ、管理人の方がいらして、「これで出て大丈夫ですよ。今度また来たときに仏さまに返してください」と言って、500円を手渡ししてくださいました。その後、再び山を登ってお返しすることができましたが、「日本ではやっぱり現金を要るな」とも強く思いました。

最後に、私が日本で生活していて特に印象に残っているのは、「感謝の気持ちをしっかり言葉で伝えてくれる」ということです。

もちろん、それは礼儀として当たり前のことかもしれませんが、自然に言葉にして伝える姿勢は、本当に素晴らしく、見習うべき点だと感じました。

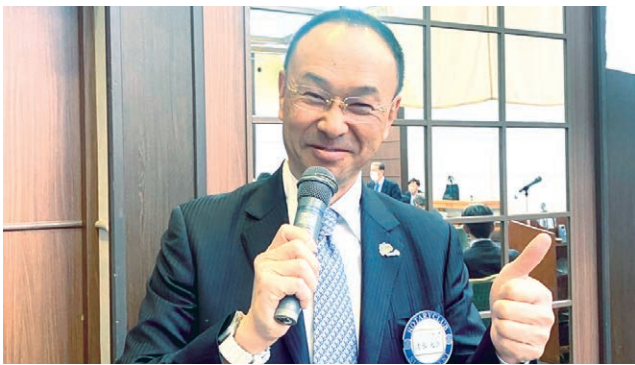
ですので、最後に改めて、皆さまに感謝の気持ちをお伝えさせていただきます。この1年間、温かく接していただき、研究に集中できる環境を支えてくださったこと、心より感謝申し上げます。本当にお世話になりました。



上本ガバナー補佐にお越しいただき、
お言葉を頂戴しました。



前田ガバナー補佐エレクトに
お越しいただきました。



清水大吾副会長、例会の進行、お疲れ様です。



佐々木プログラム委員長、
卓話の進行、ありがとうございました。



米山奨学生 宋さんに奨学金の授与。
そして卓話をありがとうございました。

私の座右の銘 29

橋本 幸治会員

「義を見て為さざるは、勇なきなり」

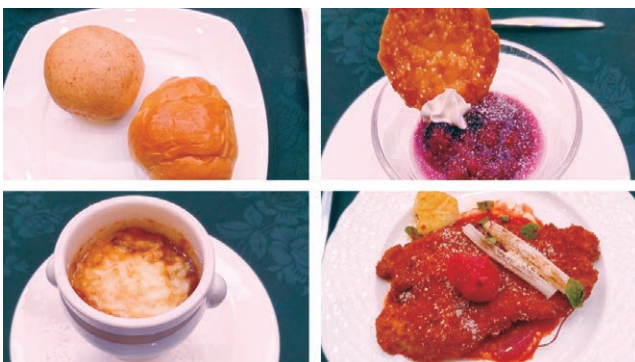
高校3年生の時に、当時尊敬していた大先輩がこの言葉が好きで良く聞かされました。それまでの自分は、事無かれ主義で人と対立して意見を述べたりすることはほぼありませんでした。そんな折、その方から人として生まれた限りはいろんなところで意見の合わない人が出てくるのはしょうが無い。そんな時に自分の思う正しい意見を言わないことは生きている意味が無いことだと思わないか。相手の意見を尊重し自分の意見を述べて互いの違いや相通じる場所を知ってこそ人生は楽しいと思わないかと言われて以来、座右の銘にしています。

私の座右の銘 30

橋本 徹也会員

「一生勉強一生青春」

ロータリークラブに入会して、この年になって、多くの方と出会い、多くのことを学ばせていただいています。吹田西ロータリークラブ45周年、仲間をもっと増やし、活動し、感動し、楽しみましょう。



本日は洋食、オニオングラタンスープが熱々でした。